

ハイキング

センターには2つのハイキングコースがあります。1つは全長約4 kmの「巴山コース」です。もう1つは全長約10 kmの「千万町コース」です。それぞれの見どころと特徴をご紹介します。

1 「巴山コース」

巴山へ行くには、「尾根コース」「歌碑コース」の2ルートがあります。

2コースとも階段が多く、千万町コースに比べてアップダウンがあります。コース途中で車道に出ますので、車に注意しましょう。

巴山の登り口は、白ひげ神社入口の階段です。階段を上って行くと白ひげ神社があり、巴山到着となります。

見どころ

⇒第3ファイヤー場から右手に流れる細い川は、矢作川の源流の一部！

⇒途中にある歌碑には、「依田秋圃（よだしゅうほ）が詠んだ歌、

「遠くにて子を呼ぶ声す山がけに母もわらびを折りてみるらし」が刻まれている。

⇒巴山は豊川、矢作川、男川の水源で、東征する日本武尊（やまとたけるのみこと）が山から巴状に水が流れる様を見て巴山と名付けたという。また、山頂の石碑には、平安時代の歌人「藤原俊成」が三川を詠んだ歌が刻まれている。

2 「千万町コース」

全長10kmあるタフなコースです。巴山コースもコース内に入っていますが、林道が全体の8割を占めているため、歩きやすくアップダウンも少ないです。センターを中心に右回りでも左回りでも構いません。コース途中で車道に出ますので、車に注意しましょう。

冬の晴れた日の石筒ヶ根付近では遠くに三河湾が見えて、疲れを癒してくれることでしょう。

所要時間は4時間程かかりますので、水分補給などにも注意して歩きましょう。

また、このコースをマウンテンバイクで走ったり、長距離トレーニングの1つとして走ってみても良いです。

見どころ

⇒石筒ヶ根古戦場跡は、1573年（天正元年8月27日）武田軍の攻撃を受けた作手

の亀山城主である奥平親子が、夜半に城を脱出。石筒ヶ根を超えて滝山城を目指すが、

この地で追手の武田勢に追いつかれて戦いとなった。激戦の末、奥平勢は滝山へ

逃れたという。

※ハイキングを実施される場合は、必ず事前にコースの下見をお願いします。

巴山ハイキングコースマップ

凡 例	
	県道
	林道
	ハイキング道
	トイレ
	飯ごうの目印

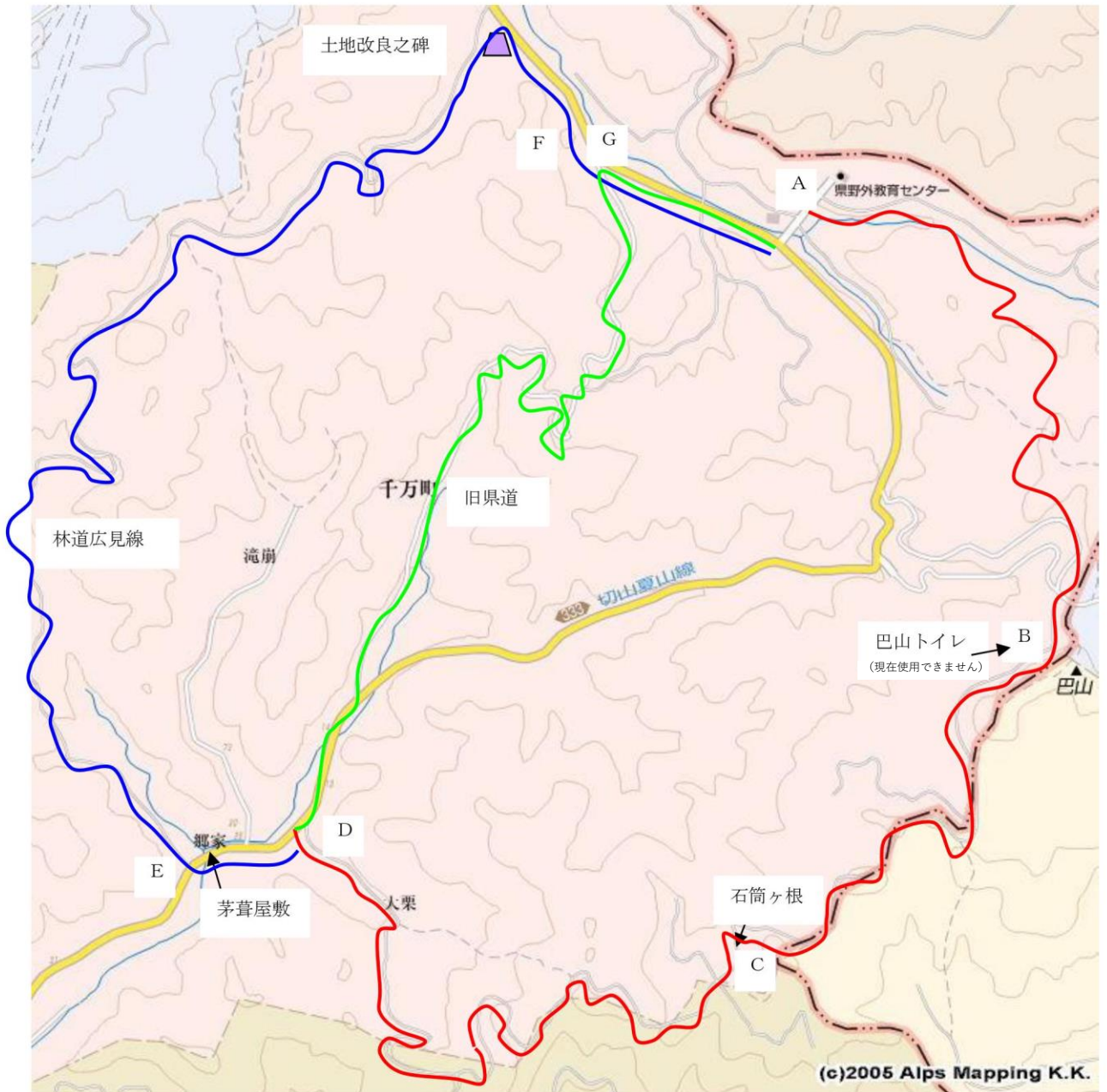


尾根コース
 尾根伝いに登るコース。一旦尾根に出れば平坦な道となる。樹林は松などが多い。センターから休憩広場まで約1.6km

歌碑コース
 矢作川の源流沿いのコース。2コースあるが、どちらでも距離は変わらない。歌碑からの階段は急登である。センターから休憩広場まで約1.8km

※出発前に必ずトイレを済ませましょう。

千万町ハイキングコースマップ



(c)2005 Alps Mapping K.K.

【林道広見線コース】

◆コース距離 11.2 km

◆所要時間 約3時間

◆経路 A → B → C → D → E → F → G → A
 2.0 km 1.1 km 3.0 km 0.5 km 3.6 km 0.5 km 0.5 km

【旧県道コース】

◆コース距離 8.6 km

◆所要時間 約2時間30分

◆経路 A → B → C → D → G → A
 2.0 km 1.1 km 3.0 km 2.0 km 0.5 km